

業者訪問は統一みま動した！(9/14)

名古屋南民商は、9月14日(日)毎月の業者訪問を行い9人が参加しました。

今回は、南区の南南支部地域を訪問。鶴見通から天白川までの間を4組に分かれて時間の許す限り、路地を一つひとつ回ってくまなく訪問対話しました。結果、留守もありましたが、31軒と対話する事ができ、消費税アンケートが13人、署名が18人分集まりました。

また、なかには対話がはずみ、何度か訪ねれば読者や会員になってくれそうな業者もみえました。ある美容院では、「消費税の引上げは賛成とも反対とも言えない」と言いつつ、景気の話や税金使い道など話す中で、「そうなんだわね、結局、税金の使い道がはつきりしないのが腹立ちますね、署名ですか？署名な



ら良いですよ」と署名に応えて頂きました。

また、年配の業者も多く「景気も悪いし、年も年だし、もう年内でやめるわ」「年金だけしかないけど、もういかんわ!」と見通しのない話も多くあり、地域の業者の高齢化も実感しました。

これ以上の消費税の増税は、こうしたい思いに拍車をかけ廃業を助長します。必ず阻止するためにひき続き奮闘しましょう。

三つの署名(消費税、憲法、名古屋市国保)はもうして頂けましたか?

9月の常任理事会以降、すべての仲間から3つの署名を集めようと役員先頭に会員訪問が始まり、すでにこれまでに上回る署名が集まっています。

15日(月)熱田西支部が久しぶりの支部統一行動で会員訪問。

熱田西支部は、15日(月・祝)に5人で会員訪問の統一行動。2組に分かれて、12軒の仲間を訪問、5軒と対話ができ11名分の署名が集まりました。

これで、署名をしてくれた会員さんは、4割近くに引く続き、

名古屋南民商は9月16日(火)午前・午後と部員拡大と読者拡大に取り組み5人の婦人部役員と事務局3人が参加し、星崎、熱田、道徳豊田、明治支部を18軒まわりました。

今月も署名を拡大しましょう!

午前中、熱田の機械加工の大橋さん(56歳)が入部。午後からは、鍼灸接骨院の舟橋さん(50歳)が「何もできませんが」と入部されました。読者拡大では、少し前に、相談にいられた喫茶店を訪問。お店の「売り」の「1日モー

ニング(パン、卵、お菓子付き)」を頂きながら懇談しました。「喫茶店の記事もたくさん掲載されます。参考にしてください」とのお誘いに、「読んでみます」と快く購読

してもらえました。途中、会員宅へ民商の看板を設置するなど暑いなかの行動でしたが、「仲間も増え、読者も増え充実した一日」との感想でした。また、前々日の14日(日)には、愛知母親大会が行われ、名古屋南民商からも手嶋部長

9月14日・15日に福井県あわら市で行われた全国業者青年交流会に全国から50人名が参加、愛知から13人、名古屋南からは藤井事務局長が参加しました。参加者は、積極的に名刺交換や仕事の悩みなど交流をしていて自分の商売に繋がようとする思いがひしひしと伝わってきました。次回は、ぜひ業者青年と行きたいです。(藤井)

役員だけでなく、仲間を信頼して会員訪問を依頼! : 道徳豊田支部... 道徳豊田支部は、訪問できる役員が少ないことから、「役員だけでは全会員から集める事ができない」と依拠できる会員さんの名前をピックアップして依頼。すると、数日後から、回って来たよ!、「集めておいたから取に来て」と次々と電話が入りすでに3割を超える仲間から署名が集まっています。

民商は、9月中にすべての仲

間に署名をしてもらおうと運動しています。まだの方は、ぜひ近くの役員が事務所までご連絡下さい。



消費税の分科会に参加した手嶋部長と出水副部長

全国業者青年交流会に訪れて来た



交流会に参加した愛知の参加者